

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 水辺再生課
 担当名: ダム管理担当
 内線: 5116

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B20	社会資本整備総合交付金(河川)事業費(水辺)		一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金(河川)事業費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	河川法第9条、第17条、第60条、第66条			宣言項目		
					分野施策	020518 治水・治山対策の推進		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>水環境の悪化している河川を対象に、底泥のしゅんせつによる河川の水質改善を行うことで、良好な河川環境を構築する。また、遊歩道として利用できる河川管理用通路の整備を行うことで、河川とまちが融合した良好な空間を形成することを目指す。</p> <p>ダム管理施設を適宜、適切に維持管理・更新していくために、計画的に整備を実施する。</p> <p>(1) 堰堤改良事業 233,434千円</p> <p>国の経済対策に係る補正</p>			<p>(1) 事業内容 堰堤改良事業 ダム管理設備を適宜、適切に維持管理・更新していくために計画的に整備を実施する。 ・有間ダム貯砂堰堤築造工事、発動発電設備及び受変電設備等の改良更新工事</p> <p>(2) 事業計画 長寿命化計画に基づきダムの堰堤改良事業を実施</p> <p>(3) 事業効果 貯砂堰堤を築造することにより、土砂をダム湖内へ流入する前に捕捉でき、堆積した土砂を容易に掘削して搬出することができるため、効率的・効果的な堆砂対策が図られる。また、各設備の改良更新工事を前倒しすることにより、事業進捗が図られ、安定したダム機能が維持できる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 国の経済対策に係る増額補正</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) 堰堤改良事業 [有間ダム(国26.6%・県39.8%・企業局14.4%・飯能市19.2%)]</p>								
3 地方財政措置の状況								
<p>・補正予算債 充当率 100% 交付税措置 50%</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
<p>(1) 事業に係る人件費 9,500千円×2.5人=23,750千円</p> <p>(2) 組織の新設、改廃及び増員 なし</p>								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入	県債				
決定額	233,434	62,000	78,433	93,000			1 526,085	
現計額	292,651	94,000	20,240	178,000			411	